

奈良県五條市における森林環境譲与税の活用について

■全体の活用状況

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	基金利子等	計	令和5年度末 活用率
活用額（円）	53,117,447	38,429,127	/	91,546,574	45%
譲与額（円）	153,195,000	50,846,000	3,855	204,044,855	

■今後の実施計画

【事業の継続及び新規事業の実施】

施業放置林に対する間伐（森林整備）、林業従事者の資格取得（人材育成）及び木材の搬出（木材利用の推進）等に関する補助事業や発注事業を継続して行い、施業放置林の解消や林業の活性化を押し進めていく。

また、令和6年度より林業機械のレンタル・リース、ニホンジカによる植栽木の食害等を防止するための捕殺及び林業従事者の雇用体制整備に係る新規補助事業を開始するとともに、森林管理者登録制度も開始し、補助対象者の拡充と事業量の増加を図る。

更に、令和7年度からは補助事業の内容を見直し、内容を拡充しつつ、架線集材の設置・撤去、機器導入及び人材育成に関する新規補助事業を制定し、既存事業の拡充等と共に実施していく。金剛山麓野鳥の森整備事業では、引き続き竹伐採・駆除業務委託を実施し、植樹を予定。

■令和5年度の具的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			森林環境譲与税	
森林整備	施業放置林整備	16,264,800	16,264,800	森林所有者と締結した協定に基づき、4割程度の強度間伐を36.76ha実施した。 特定間伐等促進計画に基づき実施された6.31haの間伐に対し補助を実施した。
	病虫害対策	2,984,600	2,984,600	病虫害の被害を受けた立木67本の伐倒及び処理について補助を実施した。
	機器借上料	45,012	45,012	森林GIS、林地台帳システム用PCのリース契約。
	公有林整備	528,000	528,000	金剛山麓野鳥の森の竹伐採・駆除業務委託を実施。
人材育成	奈良県フォレスター 派遣負担金	6,594,359	6,594,359	奈良県から派遣された奈良県フォレスターの人件費。
木材利用の推進	木材の搬出	2,500,000	2,500,000	市内で生産された間伐材等500tについて、市内の製材所等への搬出について補助を実施した。
	移動式チップパー導入	6,490,000	6,490,000	移動式チップパーを導入し、令和6年度から運用を開始する。
普及啓発	森林作業道維持修繕	1,500,000	1,500,000	森林作業道3線2420mに対しての、見回り、草刈、崩土除去等の維持修繕について補助を実施した。
	木製品の配布	1,518,000	1,518,000	木製のイス115脚を作成し、一部を乳幼児に配布した。
	森林環境教育	4,356	4,356	森林環境について学習した後、啓発するために模造紙にまとめ、学習成果を発表した。
基金積立		50,846,000	50,846,000	五條市森林環境基金
合計		89,275,127	89,275,127	